

## ⑤ 研究の成果

ア. 教材の構造化により、内容が精選され、各段階を意識的に指導するようになった。

イ. 返事・応答、ノートのとりかたなどの基礎的な訓練が身につき、進んで学習に参加するようになった。

① 学校名 田村郡滝根町立滝根中学校

② 学校長 鈴木 淳

③ 研究主題 「教科の本質に基づく学習方法訓練による授業の体質改善

## ④ 研究の概要ならびに成果

ア. 研究推進のための計画をたてる。

イ. 研究組織をつくる。

ウ. 定例研究日を設定して委員会、部会、全体研究会をもって改善していく。

エ. 研究内容について

(ア) 学級経営と生徒指導の強化につとめる。

(イ) 教材研究を深める。教材の本質をは握し、教材の構造化を図る。

(ウ) 学習指導の改善を図る。学習内容へのレデネスを高める。評価の工夫につとめる。学習のしかたと思考力のせんれんにつとめる。

(エ) 学校経営上の効果的、能率的な運営を行なう。

## オ. 成 果

(ア) 生徒が問題意識をもち、問題を解決するための手段を、生徒自ら考え、自ら手順をたてることのできる生徒が多くなった。

(イ) 教師も生徒1人1人の実態を的確にとらえ、共通理解を深め研究の重要性を認識し、和合一致して今後の指導対策に積極的に研究しようとする意欲がみられ、父兄の協力も強まってきた。

① 学校名 南会津郡田島町立荒海小学校

② 学校長 芳賀 真太郎

③ 研究主題 「主体的学習を育てるための授業研究」

④ 研究の概要ならびに成果

## ア. 概 要

(ア) 国語・物語文の読解力を高める指導法

(イ) 算数 数量関係の数学的思考をのばす指導法

(ウ) 図工 豊かな表現力を高めるための指導法

(エ) 学級会 実践化を高める話し合いのし方の指導

(オ) 特殊学級 児童の態度をは握し能力を最大限にのばす指導法

## イ. 成 果

調和のついた学力を得させるために三教科一領域の研究を進めた結果、児童は主体的な学びひとりを身につけた。それはつきの研究項目の成果とみられる。

(ア) 教科の本質に迫った教材構造・精選・系統化のし方

(イ) 目標に迫り主体性を育てる指導過程の組み方

(ウ) 学習の個別化と集団化→課題学習・ノート指導

(エ) たしかめと評価のくふう

(オ) 教科の本質に即した学習方法訓練の確立

(カ) 授業をささえる学級づくり

・協力学習ふんいきを高める学級づくり

## 。学級活動の強化

とくに、課題学習朗読学習の強化から家庭学習がたしかになり、児童にたしかな学力が身についた。

① 学校名 福島県耶麻郡猪苗代町立東中学校

② 学校名 塩谷 善一

③ 研究主題 学習の習慣化・定着化をはかる学習指導法の研究

## ④ 研究の概要ならびに成果

第1年次研究成果の活用をはかりながら、その実証を授業ですすめる。

ア. 予習的課題を、教授=学習課程にどう組み入れ、どういかしたらよいか。

・授業構造の吟味

・予習的課題のいかし方

・学習方法の定着化

・諸調査の処理と結果の活用

イ. 教材研究のし方がわかり、深められる。また、授業に、予習的課題の位置づけといかし方のくふう、学習方法・考えさせる・たしかめの機会・場と方法にくふうがみられるようになる。

ウ. 「わかる」「わからない」「できる」「できない」ことを明確にして授業にのぞみ、課題解決に協力してあたる態度が身につきはじめる。また、家庭学習も効果的に進める生徒が多くなり、学力にのびがみられる。

エ. 父兄の関心は、教科成績だけでなく、学習習慣の形成に向けられるようになり、諸種会合への出席が大変よくなっている。

① 学校名 耶麻郡北塩原村立北山小学校

〃 北山中学校

② 学校長 半沢 鐘吉

③ 研究主題

教科の本質に基づき、児童生徒の主体的学習態度を確立するため、授業の体質をどう改善したらよいか。

——学習方法訓練を位置づけた学習指導過程の研究——

## ④ 研究の概要ならびに成果

ア. 児童生徒のひとりひとりが学習に興味をもって積極的に参加し、学習課題解決のため予習的課題を家庭でもしないではいられなくなったり。

イ. 各教科の本質・教材の特質に応じた学習のし方がわかり、児童生徒中心の活発な学習が展開されるようになった。なお研究教科については、自習時間児童生徒の手によって、一斉学習や個人学習ができるようになった。

ウ. 児童生徒のひとりひとりが問題に立ちむかいで、みんなの前で発表したり、質問や意見をのべることができるようにになった。なお中学生でも生徒相互の横のコミュニケーションができるようになった。

エ. 児童生徒の学力偏差値は10以上のびを示し、教科によっては15以上の向上を見せたのもある。

オ. 教師は授業で勝負しなければならないというプロ意識がめばえ、村民の学校への信頼感が高まり、協力をおしまなくなった。

① 学校名 福島県大沼郡会津高田町立永井野小学校